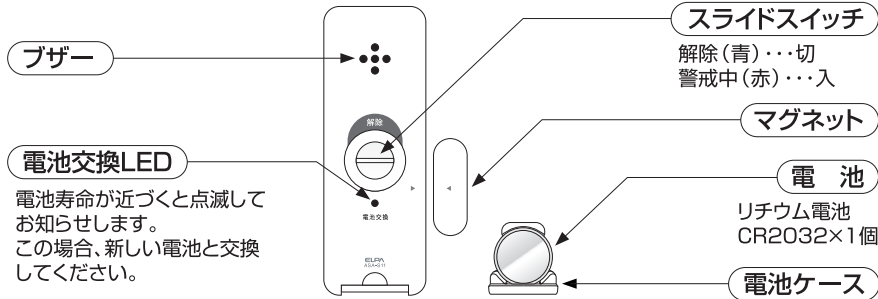


高精度 衝撃検知 & 開放検知 薄型 スリムアラーム

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しく安全にお使いください。
お読みになった後は大切に保管してください。

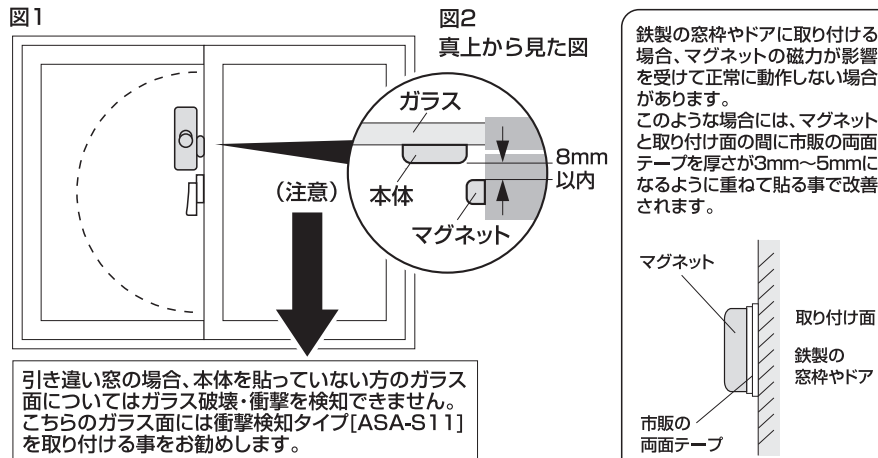
各部の名称



電池の入れ方

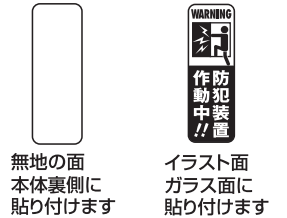


取付方法



注) [図1]のような引き違い窓に取り付ける場合、本体を貼っているガラス面の破壊・衝撃しか検知できません。

- ① [図1]のように窓ガラスのクレセント錠付近で取り付け位置を決めます。
- ② 本体とマグネットの距離が8mm以下になるようにして、本体の▶マークとマグネットの◀マークが向き合うようにゼロテープなどで仮止めし、窓の閉開に支障がないことをご確認ください。
- ③ 仮止めた後、正しく動作するか確認してください。
●動作確認方法(衝撃検知)
本体をガラス面に押さえ付け、周囲をコイン等の金属で軽く叩いてください。
- ④ 本品を取り付ける前に、設置面の水気や汚れを中性洗剤・アルコール等できれいに拭き取ってください。
- ⑤ 付属の両面テープを剥離紙から剥がし、無地の面を本体裏側へ、イラスト面を窓へ貼り付けてください。
※本体の天地を逆方向で取り付ける場合には、窓の外から見てイラストが逆さにならないように両面テープを貼り付けます。
- ⑥ マグネットの剥離紙を剥がして取り付けます。



ご使用方法

- ① スライドスイッチを上側に移動させると、ピッという確認音が鳴り警戒状態になります。
- ② 【衝撃を検知した場合】
窓ガラスへの衝撃やガラスの破壊を検知するとアラームが約25秒間鳴り続けます。
・雨や風、大型車両の通行等による振動では動作しません。
【窓やドアが開いた場合】
マグネットと本体が約8mm以上離れるとアラームが鳴り出します。すぐにマグネットを近づけても約25秒間はアラームが鳴り続けます。
- ③ アラームを途中で止める場合にはスライドスイッチを下側に移動させてください。

！ 使用上のご注意

- 木材や金属など、ガラス以外の材質に取り付けると衝撃を検知できません。必ずガラスに貼り付けてご使用ください。
- 本品は非常に大きな音が発生します。聴力を傷つける原因となりますので、乳幼児の近くや耳元では絶対に鳴らさないでください。
- 本品は屋内専用です。防水仕様ではありませんので、雨や水のかかる場所、湿気が多い場所には取り付けしないでください。
- 凹凸が大きい装飾ガラスには一部取り付けできない場合があります。
- 変形や故障の原因となる為、下記の事にご注意ください。
 - 暖房器具の近くなど高温になる場所では使用しないでください。
 - 本品を分解・改造しないでください。
 - 油や煙のかかる場所では使用しないでください。
- 付属の電池はテスト用です。作動期間を保証するものではありませんので、お早めに新しい電池と交換してください。
- 月に一度は確認のために作動テストを行うことをおすすめします。
- 本品を取り外す場合は、貼り付け面・製品本体を傷める場合がございます。また、取り外す際に生じた貼り付け面及び本体の損傷につきましては当社では一切の責任を負いかねますので予めご了承ください。
- 一度ガラス面などに取り付けした本体を剥がすと粘着力は低下しております。再度取り付ける場合は落下などに十分注意してください。

！ 安全上のご注意

- 電池は乳幼児の手の届かないところに置き、万一電池を飲み込んだ場合はすぐに医師に相談してください。
- 電池が発熱、液漏れ、破裂する恐れがある為、下記の事にご注意ください。
 - 電池の ⊕ ⊖ の方向を正しく入れてください。
 - 長期間ご使用にならない時は本体から電池を抜いてください。
 - 電池は充電しないでください。